

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

## 4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上

23項目 1,837,700

### <文化市民局>

#### ①ロームシアター京都（京都会館）オープニング事業 215,300

28年1月に開館するロームシアター京都（京都会館）を拠点として、「世界の文化首都・京都」を発信していくため，開館後1年間にわたりオープニング事業を実施する。

スケジュール 27年3月～12月：オープニング・プレ事業

28年1月～12月：オープニング事業

総事業費 2,100百万円（オープニング期間終了後の実施事業含む）

（27年度868百万円，28年度1,232百万円）

うち本市負担分 27年度 229百万円

（政策枠215百万円，局配分枠14百万円）

28年度 293百万円

事業内容 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト

日本舞踊特別公演～輝く日本の舞と踊り～

ロシア国立ワガノワ・バレエ・アカデミーバレエ公演 など

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

#### ②京都市美術館再整備事業 215,300

25年度に開館80周年を迎えた京都市美術館が，今後とも国内外の人々を魅了する世界に誇る美術館となるよう，近代建築として高い評価を得ている現在の建物を活かしつつ，時代の変化に適応した機能の充実を行うため，文化財指定を見据えた本館の全面改修と新棟の建設を柱とする再整備事業を進める。

27年度は，基本設計や埋蔵文化財調査等を実施する。

[文化市民局 美術館 TEL 771-4107]

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

### ③「京都文化芸術プログラム2020（仮称）」を牽引する重要事業（補正）12,000

32年（2020年）の東京オリンピック・パラリンピックなど，世界的なスポーツイベントが開催される機会を捉え，京都の文化芸術を担う次の世代を育成するとともに，京都が持つ文化芸術の魅力を国内外へ発信するため策定する「京都文化芸術プログラム2020（仮称）」を牽引する重要事業を実施する。

事業内容 アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（仮称）

学校教育をはじめ，あらゆる機会を通じた伝統的な文化芸術に触れる取組  
京都・和の文化体験の日

全体事業費 16百万円（局配分枠4百万円，補正（政策枠）12百万円）

#### （参考）「京都文化芸術プログラム2020（仮称）」を牽引する重要事業について

「京都文化芸術プログラム2020（仮称）」を牽引する重要事業には，上記の事業の他，政策的新規・充実予算枠で計上している以下の事業も掲げられている（全て再掲）。

・ロームシアター京都（京都会館）オープニング事業	215,300
・京都市美術館再整備事業	215,300
・「京都遺産制度（仮称）」の創設	10,000
・琳派四〇〇年記念事業の実施	48,500
・京都文化フェア（仮称）の開催準備	4,000
・東アジア文化都市の開催準備	1,000
・大政奉還150周年記念プロジェクト	2,500

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

### ④「京都遺産制度（仮称）」の創設 10,000

市内には国宝，重要文化財及び府市指定登録文化財だけでなく，多彩な有形無形の文化遺産がある。これら京都のあらゆる文化遺産を立体的に再認識，再評価し，テーマやストーリーで抽出して，「京都遺産」として国内外に広く魅力発信を行うことにより，地域の文化遺産を守りつなげていく独自の制度を創設する。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

### ⑤京都文化フェア（仮称）の開催準備 4,000

32年（2020年）の東京オリンピック・パラリンピック等の開催に合わせて市・府・商工会議所などオール京都で文化の祭典を開催するため，京都文化フェア（仮称）に向けた基本構想の策定等の検討に取り組む。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

**⑥東アジア文化都市の開催準備** 1,000

「東アジア文化都市」は，日中韓文化大臣会合の決定に基づき，3箇国において，文化芸術による発展を目指す都市を選定し，様々な文化事業を実施するものであり，東アジア域内の相互理解・連帯感を促進し，様々な文化の国際発信力を高めるとともに，観光や国際交流などの振興，発展を目的としている。

京都市は，29年（2017年）の開催候補都市に決定しており，27年度は，実行委員会の設置等，開催に向けた準備を行う。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

**⑦大政奉還150周年記念プロジェクト** 2,500

29年（2017年）は，二条城を舞台とした日本史上の重大事件である大政奉還（1867年）から150周年にあたる。この機を捉え，本市を中心に関係各都市とも連携して，その歴史的意義を再評価するとともに，広く全国に向けてアピールするための記念事業を実施する。

27年度は，実行委員会を組織し，事業コンセプトの検討・発表を行う。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

**⑧新「京都市動物園構想」の推進** 698,600

21年度に策定した共汗でつくる新「京都市動物園構想」に基づき，「いのちにふれる憩いの場」，「種の保存等自然保護への貢献」，「環境教育」，「研究」という使命を果たすことのできる環境づくりや環境配慮型の施設等となるよう整備を行う。

27年度は，ゾウの森，京都の森，学習・利便施設の整備を完了するとともに，絶滅危惧種であるグレビーシマウマの導入を行う。

[文化市民局 動物園 TEL 771-0210]

**⑨市民スポーツ・競技スポーツ環境の整備** 440,000

市民スポーツ，競技スポーツの振興に向けた環境整備を進める。

◆西京極総合運動公園の計画的改修 435,000

府内唯一の第一種公認陸上競技場であり，陸上競技をはじめ各種大規模大会の会場である西京極陸上競技場兼球技場の競技・観戦環境の向上を図るため，計画的改修を進める。

27年度は，LED大型映像装置の設置，新メインゲートの設置，メインスタンド屋根の実施設計を行う（市府協調）。

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

◆水垂運動公園（仮称）整備基本計画の見直し 5,000

水垂埋立処分地跡地における水垂運動公園（仮称）の整備に向けて，周辺状況や市民ニーズ等の変化を踏まえ，整備内容や事業スケジュールなど整備基本計画の見直しを行う。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

## 【局配分枠等における主な新規・充実事業(文化市民局)】

### [新規事業]

◇京都市交響楽団創立60周年記念事業	30,000
◇京都市考古資料館建物開館100周年記念事業	2,900
◇ゾウ繁殖プロジェクト	5,000

## <文化市民局・産業観光局・教育委員会>

⑩琳派四〇〇年記念事業の実施 48,500

27年（2015年）は，本阿弥光悦が徳川家康から鷹峯の土地を拝領した元和元年（1615年）から400年目に当たり，「琳派四〇〇年」という記念すべき年になる。この記念すべき年を迎えるに当たり，京都府・京都商工会議所等とのオール京都体制の下，文化・芸術・伝統産業など多岐にわたる分野において各種事業を実施する。

事業内容	琳派国際フォーラム開催など府市共同事業	12,000
	京都市美術館をはじめ市内4美術館連携による記念展覧会	14,000
	琳派関連伝統産品の展示及び首都圏等への販路開拓支援	20,000
	中学生による琳派関連作品制作・展示会 など	2,500

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

[文化市民局 美術館総務課 TEL 771-4107]

[産業観光局 伝統産業課 TEL 222-3337]

[教育委員会事務局 学校指導課 TEL 222-3808]

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

## <行財政局>

### ⑪芸術大学移転整備基本計画の策定及び西京区・洛西地域の新たな活性化事業等 44,700

26年度に策定する基本構想を踏まえ，具体的な施設規模，必要な機能，整備スケジュール，事業手法等を盛り込んだ「京都市立芸術大学移転整備基本計画（仮称）」の策定等を行う。

また，現在地である西京区の活性化策を検討する「西京区・洛西地域の新たな活性化懇談会」等の運営，移転先である下京区崇仁地域において，まちの賑わいの創出を図るため，芸術大学との連携による「移転整備プレ事業」を企画・実施する。

[行財政局 総務課 TEL 222-3045]

## <総合企画局>

### ⑫「双京構想」の実現に向けた調査・研究 1,000

日本の大切な皇室の弥栄のため，そして日本の「文化の強靱化」の観点から，皇室の方に京都にお住まいいただき，政治・経済の中心「東京」と，歴史・文化の中心「京都」が，我が国の都としての機能を双方で果たす「双京構想」の実現を目指し，京都府・経済界との連携の下，皇室に御出席いただけるような宮中の儀式や行事の京都での開催に向けた調査・研究を行う。

[総合企画局 総合政策室 TEL 222-3375]

### ⑬京都創生海外プロモーション(補正) 3,200

京都創生の取組を国内だけでなく，海外に向けて発信し，国際的な事業の京都への誘致や，京都創生に対する支援・協力につなげていくため，各国大使館関係者等を京都に招き，京都の奥深い魅力と歴史的景観や文化を継承する取組等を視察していただく京都見学会を実施する。

全体事業費 6百万円（局配分枠3百万円，補正（政策枠）3百万円）

[総合企画局 総合政策室 TEL 222-3375]

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

**⑭京都・フィレンツェ姉妹都市提携50周年記念事業** **12,000**

フィレンツェ市との姉妹都市提携50周年を記念して，両市の代表団の相互派遣を行う。また，京都市内において，イタリアの音楽や芸術，食文化，街の魅力等を紹介するイベントを実施するほか，フィレンツェ市において，和食とイタリアンの食文化交流，観光に関するカンファレンス等，京都の魅力や文化を紹介するイベントを実施するとともに，DVDの上映やポスターの展示など，京都創生の海外発信を行う。

全体事業費 24百万円（政策枠12百万円，局配分枠12百万円）

[総合企画局 国際化推進室 TEL 222-3072]

**⑮「留学生スタディ京都ネットワーク」(仮称)の創設** **9,200**

海外から京都への留学を促進するため，大学，日本語学校，経済界，公的機関等と共に，大学コンソーシアム京都を事務局とした「留学生スタディ京都ネットワーク」(仮称)を創設し，留学生に関する総合的な誘致・支援体制を構築する。同ネットワークに京都留学コーディネータ(仮称)を配置することにより，海外等からの京都留学に関する相談・問合せにワンストップで対応するとともに，海外の大学，日本語学校等のキーパーソンとネットワークを築き，情報発信を強化する。

また，より多くの海外の学生に京都の留学情報を一元的に発信できるよう，大学・日本語学校の情報や，関連機関の留学生支援情報などを網羅した総合的なポータルサイトを設置，運営する。

[総合企画局 国際化推進室 TEL 222-3072]

**⑯留学生誘致に向けたプロモーション活動の強化** **3,200**

新たに創設する「留学生スタディ京都ネットワーク」(仮称)において，国内外で日本学生支援機構が開催する「日本留学フェア」に京都ブースを出展し，大学・日本語学校，留学生支援施策などの京都の留学情報を発信するとともに，現地の教育機関や留学関連事業者をセールス訪問し，ネットワーク構築を行う。

また，京都で学ぶ現役留学生で構成するPRチームを創設し，それぞれの国における日本留学関連の情報を収集するとともに，京都の留学情報の現地向け発信を行うなど，国内外へのプロモーション活動を強力に推進する。

全体事業費 9百万円（政策枠3百万円，局配分枠6百万円（うち充実分1百万円））

[総合企画局 国際化推進室 TEL 222-3072]

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

## 【局配分枠等における主な新規・充実事業(総合企画局)】

### [新規事業]

◇学生が発信！「大学のまち京都」プロモーション事業 2,500

### [充実事業]

◇留学生誘致に向けたプロモーション活動の強化（再掲）（留学生によるPRチームの設置） 5,400(うち充実分1,000)

## <都市計画局>

⑰京町家魅力発信コンテスト ～ムービーからムーブメントへ～ 7,000

京町家の魅力を分かりやすく伝える映像作品を広く募集し，優秀作品を顕彰するコンテストを実施することにより，京町家の保全・再生の機運を高めるとともに，映像作品をツールとして活用し，生活に根付いた多様な活用事例を国内外に発信することで，京町家所有者へのアピールと新たな需要の掘り起こし，観光振興等につなげていく。

[都市計画局 景観政策課 TEL 222-3397]

⑱歴史的景観の保全に関する検証事業 14,200

京都の景観上，重要な要素となる寺社等とその周辺の景観に関する総点検等を踏まえ，現行の規制では十分に歴史的景観を保全できない可能性のある課題に対し，実効性のある保全措置の具体的な制度化を図る。

[都市計画局 景観政策課 TEL 222-3397]

⑲新築住宅の省エネルギー化推進事業 5,800

国における建築物の省エネ基準適合義務化の方針を踏まえ，京都市地球温暖化対策計画に「新築住宅の省エネ化に向けた規制・誘導策の検討」を掲げており，省エネ基準適合義務化に向けた京都ならではの具体的な取組方法について検討を進める。

[都市計画局 住宅政策課 TEL 222-3666]

## 【局配分枠等における主な新規・充実事業（都市計画局）】

### [新規事業]

◇屋外広告物印象評価事業 7,100

(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

## <環境政策局>

### ⑳燃料電池自動車普及促進事業～水素エネルギーの普及拡大に向けて～

27,800

利用段階で温室効果ガスの排出がなく，将来のエネルギーとしても中心的な役割を担うことが期待される水素エネルギーの普及拡大に向けて，市民等を対象とした全国初となる燃料電池自動車（FCV）によるカーシェアリングを実施し，FCVを体験していただく機会を提供するとともに，イベントにおける啓発を実施するなど，水素エネルギーに対する理解の向上等を図る。

[環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 222-4555]

### ㉑国際的な地球温暖化対策の推進～京都議定書誕生の地からCOP21パリ会議へのエール～

6,700

27年11月30日から12月11日にフランスのパリ市で開催される国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）は，2020年以降の地球温暖化防止に向け，京都議定書に代わる新たな枠組みの構築を目指す重要な会議であることから，国連の公式協議機関であるイクレイや本市の姉妹都市であるパリ市等と連携し，京都議定書誕生の地としてこれまで取り組んできた本市の環境政策のPRなどを行う。

[環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 222-4555]

### ㉒環境基本計画の改定

5,000

京都市環境基本条例に基づく環境基本計画である「京（みやこ）の環境共生推進計画」が，27年度末に計画年限を迎えることに伴い，施策の進捗状況や社会情勢の変化を踏まえ，環境の保全に関する長期的目標や，その実現に向けた個別分野の施策の大綱などの改定を行う。

[環境政策局 環境総務課 TEL 222-3450]

### ㉓新たなごみ半減プランの推進～市民，事業者と共に創る循環型社会～ 50,700

京都市のごみ量をピーク時の82万トンから32年度までに39万トン以下に半減させるため，2R（そもそもごみを出さない「リデュース」，再使用する「リユース」）と分別の促進の2つを柱とする新たな「ごみ半減プラン」の力強いスタートを切る施策を展開し，ごみ減量を加速させる。



(4 「世界の文化首都」としての文化芸術の振興，環境にやさしい循環型社会など京都ならではの魅力の向上)

[単位：千円]

実施内容

ごみ減量に向けた 2 R と分別の実践への周知徹底

地域・排出事業者等への説明会開催，分別ルール等のリーフレット作成など  
市民，事業者の主体的な 2 R と分別の取組推進・支援

雑がみの分別リサイクルの徹底・推進，イベント用分別ごみ箱貸出など  
適正排出に向けた指導強化

分別ルール違反ごみに対する指導徹底など

[環境政策局 ごみ減量推進課 TEL 213-4930]

**【局配分枠等における主な新規・充実事業(環境政策局)】**

[充実事業]

◇イベント等のエコ化の推進                      全体事業費 21,500 (うち充実分 10,000)